

今西錦司 （きにしんじ） 人類學・動物生態學者、理學博士。明治二十五年一月、（一八九〇） 東京生まれ、平成四年六月十五自歿（一九二九）。京都帝國大學農學部卒。昭和十九年蒙古畜産協會西北研究所所長、二十四年京大人文科學研究所教授、のち岡山大學教授、岐阜大學學長。五十四年文化勳章受章。ハ棲分け理論（きわけりろん）を以て新進化論を唱へ、一方探検家、登山家として有名。日本山岳會會長。『今西錦司全集』全十卷（昭和四十九年一五十年刊）がある。

著書『生物の世界』（昭和十六年四月、二十日弘文堂書房「教養文庫」）、『游牧論そのほか』（昭和二十二年三月十日大阪・秋田屋）、『二萬八千年回顧』（合著・大浦八郎編、昭和二十五年四月一日關書院）、『人間以前の社會』（昭和二十六年八月五日岩波書店「岩波新書」）、『人間』（編、昭和二十七年五月二十五日毎日新聞社「毎日ライブラリー」）、『村と人間』（昭和二十七年十月十五日新評論社、再刊）、二十一年一月二十一日「農林新書」、『動物の社會と個體』（昭和二十四年十一月十九日岩波書店「科学文獻抄」）、『私の進化論』（昭和四十五年五月一日思文社）、『ダーウインを越えて』今西進化論講義（吉本隆明共著、昭和五十二年十一月十日朝日出版社「LECTURE BOOKS」）、『主体制の進化論』（昭和五十五年七月二十日中公論社「中公新書」）等。

